



FLAM

FLAMセキュリティホワイトペーパー

1.1版

株式会社フリップロジック

1 利用者との責任分界点

株式会社フリップロジックの責任

株式会社フリップロジックは、以下内容に対してセキュリティ対策を実施します。

- FLAMに保管されたお客様データの保護
- FLAMの提供に利用するミドルウェア、OS、その他インフラのセキュリティ対策

お客様の責任

お客様は、以下内容に対してセキュリティ対策を自身で実施する必要があります。

- 各担当者に付与されたログインID及びパスワードの適切な管理
- FLAMアカウントの適切な管理(登録、削除、組織管理者権限の付与など)

2 データ保管場所

- お客様からお預かりしたデータは、日本に保管されます。

3 データの削除

- FLAM利用に関する契約が終了した場合、契約終了から1ヶ月以内(無料トライアルは2週間以内)に、お客様からお預かりしたデータは完全に消去されます。
- 提供を受けた資料等については返還、もしくは当社にて破棄します。

4 ラベル付け機能

全般

- お客様は、得意先や仕入先をお客様自ら作成したグループにグルーピングすることが可能です。

【操作手順書】

- 得意先分類、仕入先分類を新規作成・編集・削除する
(<https://support.flamsv.com/hc/ja/articles/900006274643>)
- 得意先/仕入先に分類を設定する
(<https://support.flamsv.com/hc/ja/articles/900006274643#entry>)

アクセス権限グループ機能

- お客様は、ユーザー(担当者)をお客様自らが作成したアクセス権限グループもしくは管理者用グループへ変更することが可能です。

【操作手順書】

- アクセス権限グループを新規作成する
(<https://support.flamsv.com/hc/ja/articles/115013241608>)
- 担当者へアクセス権限グループの設定を行う
(<https://support.flamsv.com/hc/ja/articles/115014804307>)

5 担当者登録および削除

- お客様は、契約の範囲内において、いつでも自由にユーザーの登録・削除を行うことが可能です。

【操作手順書】

- 担当者に新規ユーザー(従業者)を登録/削除する
(<https://support.flamsv.com/hc/ja/articles/115014804307>)

6 アクセス権の管理

- お客様は、登録したユーザーのアクセス権限グループを、自由に切り替えることが出来ます。組織管理者権限を付与することで、各種機能の管理画面にアクセスすることが可能です。

【操作手順書】

- 組織管理者を追加、削減する方法(<https://support.flamsv.com/hc/ja/articles/115014804307>)

7 パスワードの配布方法

- 新規登録したユーザーに初期パスワードを配布する方法は、権限を有した担当者からの連絡です。

【操作手順書】

- 担当者登録手順
(<https://support.flamsv.com/hc/ja/articles/115014804307>)

- ユーザーはパスワードを忘れた場合、自らパスワードの再設定を行うことが可能です。

【操作手順書】

- パスワードを再設定する
(<https://support.flamsv.com/hc/ja/articles/115013774788>)

8 暗号化の状況

全般

- データベースに保管される、お客様の各種情報(氏名、メールアドレス、各機能で利用するデータなど)は、暗号化されずに、適切なアクセス権のもとで保管されます。但し、パスワードは、不可逆暗号化(ハッシュ化)された状態で、データベースに保管されます。
- データベース自体が暗号化されています。
- お客様の端末と、システムとの間のインターネット通信は、SSL通信(SHA256)によって暗号化されます。

9 変更管理

- サービスのバージョンアップ情報を始めとした、各種の変更に関する情報は、flamメインメニュー下部のNEW! より閲覧することが可能です。
- FLAMにアクセスできない障害時等はFLAMヘルプセンターに掲載します。
 - ヘルプセンター: <https://support.flamsv.com/hc/ja>

10 手順書の提供

- お客様が利用できる手順書は、下記リンク先より閲覧することが可能です。
 - ヘルプセンター: <https://support.flamsv.com/hc/ja>
 - スタートアップガイド: <https://support.flamsv.com/hc/ja/sections/360011414693>

11 バックアップの状況

全般

- データベースに保管される、お客様の各種情報(氏名、メールアドレス、各機能で利用するデータなど)は、毎日1回バックアップを取得しています。バックアップは、1週間分(最大8日分)保管されます。
- 但し、お客様によるバックアップデータの復元等に関する要望は、承っておりません。

12 ログのクロックに関する情報

- FLAMサービス内で提供されるログは、タイムゾーンJST(UTC+9)で提供されます。
- ログの時間は、NTPサーバと同期しています。

13 脆弱性管理に関する情報

- FLAM開発チームは、システムで利用しているOS、ミドルウェア等に関する脆弱性情報を、定期的に収集しています。
- システムで利用しているコンポーネントに対する脆弱性パッチが公開された場合は、テスト環境での検証を経た後、速やかに適用されます。
- 外部機関による脆弱性診断を年一回実施しています。
 - 株式会社ラック: <https://www.lac.co.jp/>

14 開発におけるセキュリティ情報

- FLAMの開発はAWS Well-Architected フレームワークに従って実施されます。

15 インシデント発生時の対応

- お客様に大きな影響を与えるセキュリティインシデント(データの消失、長時間のシステム停止等)が発生した場合は、インシデント発生してから2時間以内を目標に、flam正式お申込み時にご提供頂いたメールアドレスに連絡します。
- 情報セキュリティインシデントに関する問合せは、本セキュリティホワイトペーパー末尾の「flamカスタマサービスセンタ」より受け付けています。

16 お客様データの保護及び第三者提供について

- お客様から預かったデータを適切に保護することは、株式会社フリップロジックの責任です。ログデータを含むお客様データは、不正なアクセスや改ざんを防ぐため、弊社の一部の人間(FLAM開発チーム)しかアクセスできない、限られたアクセス権のもとで保管されます。
- 但し、裁判所からの証拠提出命令など、法的に認められた形でお客様のデータの提供を要請された場合、株式会社フリップロジックは、お客様の許可なく、必要最小限の範囲で、お客様情報を外部に提供する可能性があります。

17 適用法令

- お客様と株式会社フリップロジックとの間の契約は、日本法に基づいて解釈されるものとします。

18 認証

- 株式会社フリップロジックは、情報マネジメントシステム認定センター(ISMS-AC)が運営する、ISMS適合性評価制度における、ISMS認証及びISMSクラウドセキュリティ認証を取得しています。

【ISMSクラウドセキュリティ認証登録範囲】

FLAMの提供に係るクラウドサービスプロバイダとしてのシステム開発・運用・保守、及び、AWSのクラウドサービスカスタマとしての利用に係る ISMSクラウドセキュリティマネジメントシステム

19 外部クラウドサービスの利用

- flamでは、次に示す機能を運用するために、外部のクラウドサービスを利用しています。

クラウドサービス	機能	運営会社	情報
AWS	インフラ構築,運用	Amazon	個人名,メールアドレス,住所,バックアップデータ等
Zendesk	問い合わせ管理	Zendesk	個人名,メールアドレス 等
GitHub	コード管理	GitHub	ソースコード 等
Sendgrid	メール送信	構造計画研究所	メールアドレス,送信ログ 等

改訂履歴

版	改訂日	改訂内容
1.0	2022/05/09	初版発行
1.1	2023/03/29	「13:脆弱性管理に関する情報」に外部機関による診断を追記 ISMSクラウドセキュリティ認証について追記 サービス名変更に伴う表記変更及びロゴの更新 バックアップの保管期間について追記

この資料に関するお問い合わせ

株式会社フリップロジック
FLAMカスタマーサービスセンター
Email: support@flam.bz